

電子ジャーナル
プロフェッショナル
リハビリテーション

2019

第10号

脳卒中後遺症者への 筋緊張に対するアプローチ

東生駒病院リハビリテーション科

真鍋清則

1. 筋緊張と姿勢筋緊張

- 1) 筋緊張
- 2) 姿勢筋緊張
- 3) 筋緊張の性質
- 4) 筋緊張の神経機構

2. 筋緊張低下と筋緊張亢進

- 1) 正常筋緊張 (normal tone)
- 2) 筋緊張低下 (hypotonia)
- 3) 弛緩 (flaccidity)
- 4) 筋緊張亢進 (hypertonia)

3. 痙縮 (spasticity)

- 1) 痙縮の評価

4. 連合反応 (associated reactions)

5. 姿勢筋緊張の評価と治療原則

- 1) 姿勢筋緊張の評価
- 2) 姿勢筋緊張の治療原則

6. 治療介入の実際

- 1) 筋緊張低下 (hypotonia) の症例
- 2) 筋緊張亢進 (hypertonia) の症例